

## アユの資源と漁獲状況について

### 1 アユ苗の漁獲状況

[1月]

○エリによる1月のアユ苗漁は10日から再開され、23日に注文量に達し終了。

○1月の注文量は、2,670kgで、漁獲量は2,874kg。

○養殖業者の集荷状況に応じて毎日2から3漁協程度の出漁であったため、漁獲量の伸びは比較的鈍かったが、1日当たりの漁獲量は205kgで、過去10年間の平均の176kgと比較して約1.2倍。

○アユ苗以外は鮮魚として出荷。

○鮮魚を含めて平年並みの漁獲量の漁協が多く、サイズも平年並み(聴取り)。

[2月]

○2月注文量は1,750kg。

○2月1日にアユ苗漁が再開され、2月6日現在の漁獲量は263kg。

○養殖業者の集荷状況に応じて2漁協が1日ずつ出漁したのみ。

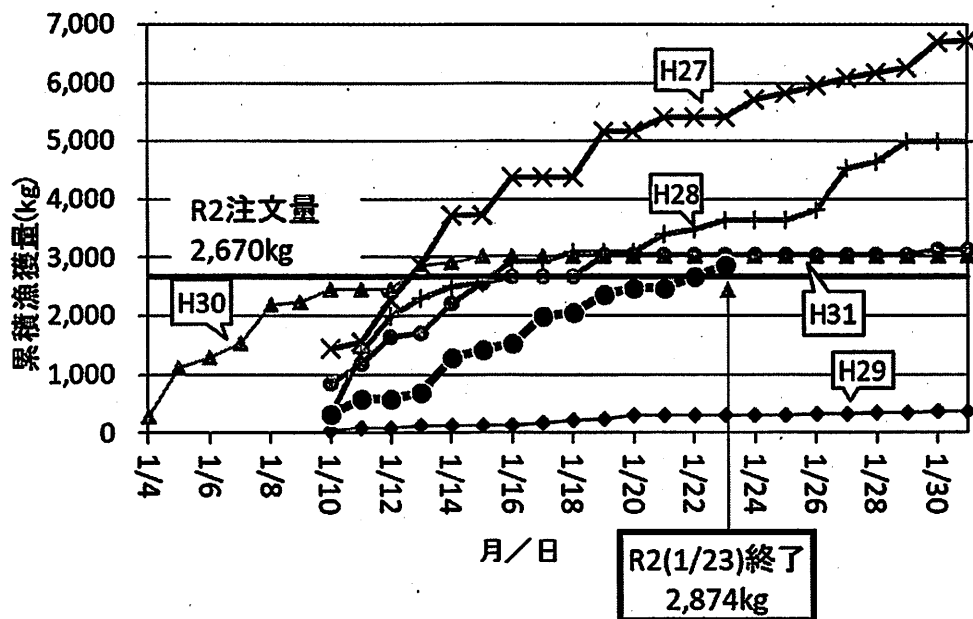


図1 1月のアユ苗漁獲量の推移

## 2 アユの資源状況

### 【周回コースによる魚群調査結果】

- 1月期を1月15日、16日に実施。
- 魚群探知機による魚群数は284群で、平年値218群の1.3倍であり、ほぼ平年並み。  
(記録的不漁であった平成29年の7.7倍、  
 今年の5.1倍)



・数字は魚群数(小群換算値)

図2 1月のアユの区間別魚群数

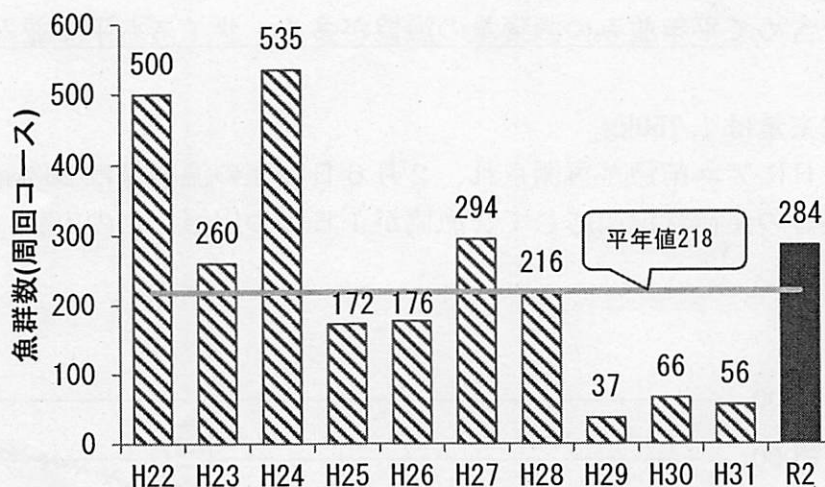


図3 1月のアユ魚群数の年別比較

## 3 今後の対応

- 8月まで毎月1回の魚群調査(周回コース、全域調査(トランセクト調査))
- エリ等漁獲物調査(成長、肥満度、アユの耳石解析等)
- アユのエサとなる動物プランクトンの調査
- 平成29年の記録的不漁の原因解明結果の取りまとめ(年度内)